

施策コード	6-3
-------	-----

中心所管課	協働まちづくり課
関連所管課	秘書広報課／人事課／危機管理課／長寿課／福祉課／子育て支援課／健康推進課／産業政策課／農林水産課／学校教育課

第6章	市民とともに歩むまちづくり -地域・行財政-						
基本施策名	3 男女共同参画						
総合計画の目標指標							
指標名	単位	策定時	実績値		目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12	
審議会等に占める女性委員の割合	%	16.3	16.0		30.0	35.0	
「男女が平等に生活や仕事に取り組んでいる」と思う割合	%	30.02	—	29.1	32.0	35.0	
愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録数	社	13	13	13	16	20	

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 男女共同参画の意識づくり	市民活動団体との協働によるスキルアップ講座(全3回)、高校生向け人権講座(2校)、男女共同参画講演会、LGBT理解講座を実施し、意識啓発を図った。	各種講座や講演会等を通して、男女共同参画社会への理解促進を図る。
2 女性の活躍推進	女性登用促進ガイドラインに基づき各審議会等委員への女性登用率向上を図っているが、県内市の中で非常に低い状況であり、課題となっている。	地域や企業等における女性活躍を促進するための取組みを検討していく。
3 ワーク・ライフ・バランスの実現	商工会議所会報誌を通して改正育児・介護休業法等の情報を事業者向けに周知を図った。	事業者向けの情報発信を続けていくとともに、各種講座や講演会等を通して意識啓発を図っていく。
4 あらゆる暴力の根絶	DV相談窓口にて週2回の相談業務を行い、関係機関等と連携しながらDVの早期発見・支援に向けた取組を進めている。	講座や講演会等の際にチラシを配布する等により、相談窓口の周知を続けていく。
5 安全・安心な暮らしの実現	高校生への人権講座や中学生へのリーフレット配付、一般向けLGBT理解講座等を通し、多様性への理解促進を図った。スキルアップ講座では、女性目線の防災講座を開催し、地域防災への女性の参画促進を図った。	若い世代が多様性への理解を深める取組と並行して一般向けのLGBT理解講座等を行い、幅広い世代へ多様性の理解促進を図っていく。
6 男女共同参画のさらなる推進	男女共同参画講演会は令和3年度繰越事業としてKABA.ちゃんのトークショーを、令和4年度事業として辻井いつ子氏講演会を開催し、それぞれ250人、350人の方の意識啓発につなげることができた。	各種講座や講演会等を通して、男女共同参画社会への理解促進を図るため、多くの方が興味を持つような企画を展開していく。

個別計画の目標指標								
計画名	第3次蒲郡市男女共同参画プラン					計画期間	令和3年度～令和7年度	
指標名	単位	策定時	実績値				目標値	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
「夫は家計を支え、妻は家庭を支える」という考え方に反対の人の割合	%	43.3	—	42.2			50	
常会長に占める女性の割合	%	2	2.54	6.09			5	
市男性職員の育児休業取得率	%	4	37.5	38.5			30	
DV防止に向けた研修・講習会の開催回数	回	1	1	0			2	
性的マイノリティに関する啓発事業実施回数	回	1	2	2			2	

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R4年度)	今後の方向
		R4(決算額)	R5(予算額)		
		人工			
1	男女共同参画情報誌発行	94	116	市が実施した男女共同参画事業に加え、特集記事として「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」について掲載。	社会情勢を考慮した特集記事を掲載し、ホームページ等を通して広く周知をしていく。
		0.1			
1	高校生向け人権擁護講座	50	95	蒲郡高校、蒲郡東高校で自己尊重トレーニングの講座を実施。	若い世代への意識啓発を促進するため、引き続き高校生向けの講座を開催していく。
		0.2			
2, 6	行政課題型協働委託事業	144	200	蒲郡にじの会との協働により、女性目線の防災をテーマとした全3回の講座を実施。	市民団体の提案により多様な講座を開催できており、協働事業として継続していく。
		0.2			
3	婚活応援事業	89	164	カフェでのイベントを2回開催し、それぞれ28名、23名の方へ出会いの場を創ることができた。	民間への委託イベントを取り入れ、より多くの方が参加できる事業としていく。
		0.1			
4	DV相談窓口	2,050	2,172	相談件数:22件(電話相談:6件、面接相談16件)	必要な方が気軽に相談できるよう相談窓口の周知を図る。
		0.1			
5	パートナーシップ宣誓制度	0	0	R4.1以降の宣誓件数:2件	名古屋レインボープライドへの参加や各種講座や講演会等での周知を行い、多様性への理解促進を図る。
		0.1			

総括評価	成果	講演会や講座には多くの方に参加いただけ、男女共同参画事業の周知及び意識啓発につなげることができた。 R3.10のDV相談窓口開設、R4.1のパートナーシップ宣誓制度開始等、第3次蒲郡市男女共同参画プランの推進を図ることができている。
	課題	各種男女共同参画事業について、魅力的な企画をし、多くの市民へ周知を図る必要がある。
	今後の方向	ポスター等の紙面やSNS等のデジタル手段による各種事業の広報活動、また、講演会等による意識啓発の取組を地道に継続していく。